

周囲との比較で気になる部分



●気になる部分



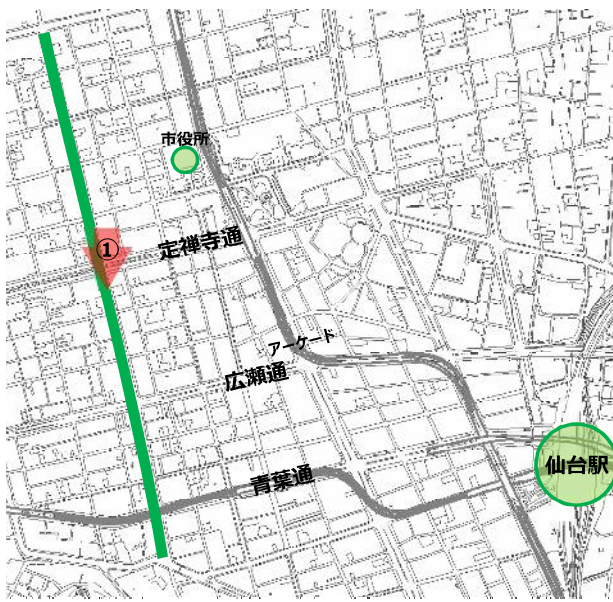
種別	屋上広告物、突出し広告物
コメント	主要な幹線道路であることや、周りの街路樹がつくる景観に対して、とても鮮やかな色が目を引いており、通りの印象と調和しないと感じる。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【色彩】 極端に鮮やかな色、蛍光色の使用は避ける。

○好ましい印象を受ける部分

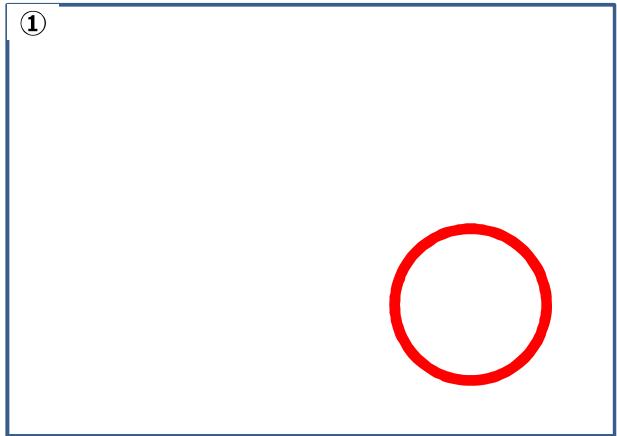


種別	壁面広告物
コメント	外壁と調和した、落ち着いた色彩・意匠の箱文字が、通りの美しさを引き立てているように感じる。

## 4. 晩翠通



① 周囲との比較で気になる部分



### ● 気になる部分



種別	壁面広告物
コメント	鮮やかな色使い、不揃いな配置、掲出数が多いと、無秩序な印象を受ける。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【意匠・形態】 一つの建物に設置する場合は、できる限り色彩や形態を揃え、互いの調和に配慮する。また、刺激の強い配色は避ける。

### ○ 好ましい印象を受ける部分

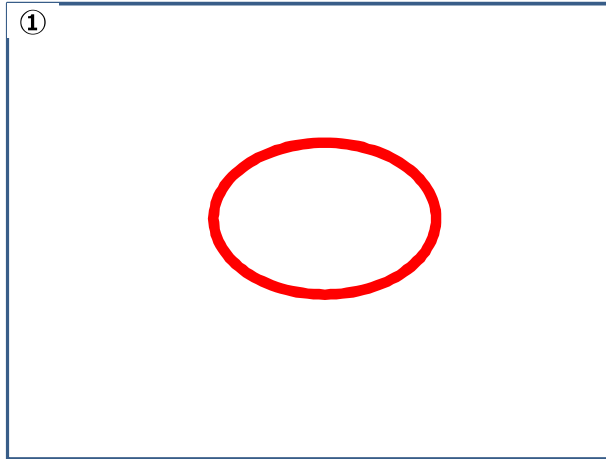


種別	壁面広告物
コメント	できる限り色彩や形態を揃え、デザインされた建物の意匠を活かしていると、秩序だった印象を受ける。

※晩翠通ではない



① 周囲との比較で気になる部分



● 気になる部分



○ 好ましい印象を受ける部分



種別	地上広告物、のぼり旗
コメント	一体的に敷地を使いながら、広告物の大きさ、数の多さ、文字情報の多さや、形状の違いは、統一感のない印象を受ける。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【意匠・形態】 一つの敷地に複数設置する場合は、出来る限り色彩や形態を揃え、互いの調和に配慮する。 【総量の制限】 集約化を図り、最低限必要な種類、面積、数量となるよう配慮する。

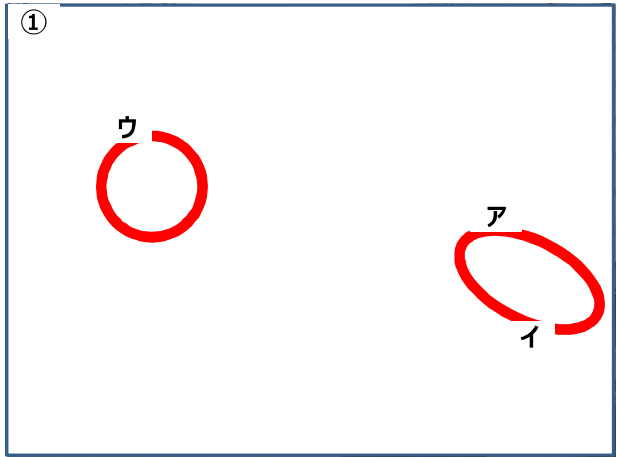
種別	壁面広告物
コメント	建物として（別々の飲食店でも）、広告物の種類、大きさ、色味を統一すると、すっきりして見える。

← 牛タン、中華が並んでいる

※東二番丁通ではない



① 周囲との比較で気になる部分



●気になる部分

①ア



○好ましい印象を受ける部分



種別	突出し広告物、壁面広告物、立て看板
コメント	袖看板に、さらに袖看板がついたような掲出をしており、色彩や形も不揃いで無秩序な印象を受ける。 壁面広告物の手前に、さらに広告物を置き、無秩序な印象を受ける。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【意匠・形態】 一つの建物に複数設置する場合は、出来る限り色彩や形態を揃え、互いの調和に配慮する。

種別	壁面広告物、地上広告物
コメント	一つの建物としてデザインしたスペースに、集約して表示すると、すっきりわかりやすく見え、秩序を感じる。

※愛宕上杉通ではない

①イ



○好ましい印象を受ける部分

B



種別	壁面広告物、立て看板
コメント	飲食店などが入るビルの前に、それぞれの広告物が不揃いに置かれ、人を誘うメッセージが示されていない印象を受ける。
関連する広告物モデル地区の基準	【意匠・形態】 低層部では、街の楽しさを演出するため、さりげない飾り看板やアクセントカラーを用いて、店の個性が感じられる広告物を積極的に掲出する。

種別	壁面広告物、地上広告物、設え
コメント	さりげない広告物と、植物、のれん・照明・ベンチ、メニュー看板によってつくられた落ち着いた設えは、魅力的で、入ってみたいと感じる。



※いずれも愛宕上杉通ではない

①ウ



○好ましい印象を受ける部分

E

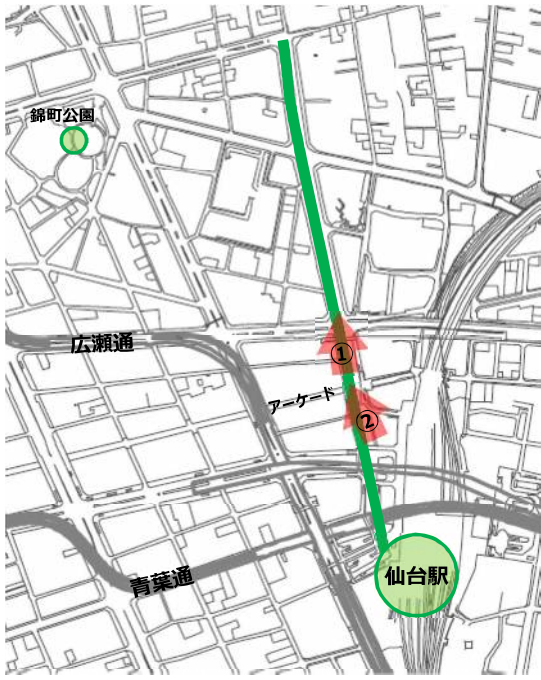


種別	突出し広告物
コメント	一つの建物に突出し広告物が多いと、通りの見通しが良くなく、無秩序な印象を受ける。
関連する広告物モデル地区の基準	【意匠・形態】 低層階部分に設置するものは、デザインや集合化等の工夫をし、通りの賑わいづくりに配慮する。

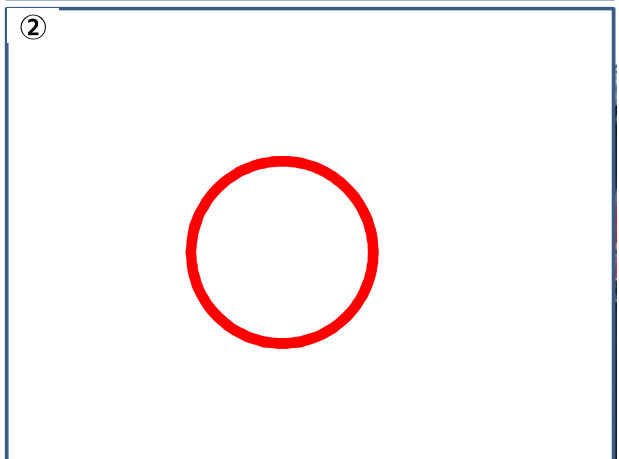
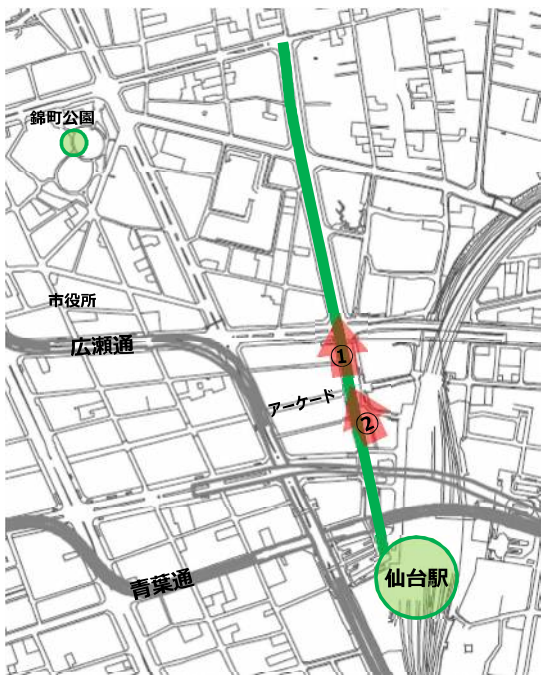
種別	突出し広告物
コメント	一つの建物としてデザインしたスペースに、集約して表示すると、すっきりわかりやすく見え、秩序を感じる。

※愛宕上杉通ではない

### 7. 駅前通



周囲との比較で気になる部分



●気になる部分

①



○好ましい印象を受ける部分

A



種別	壁面広告物
コメント	建物デザインと調和しない位置への掲出は、建物の意匠を崩しているように感じる。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【位置】 中高層部に掲出する広告物は、街をイメージづける眺望景観に配慮し、最小限の面積・数量とし、建物と一体化したデザインとするよう努める。

種別	壁面広告物
コメント	表示スペースをきちんと確保して、壁面を直接下地とした切り文字とすると、落ち着いて見える。また、イメージを伝える広告物は低層部の方が馴染むように感じる。



※いずれも駅前通ではない

●気になる部分

②



○好ましい印象を受ける部分

D



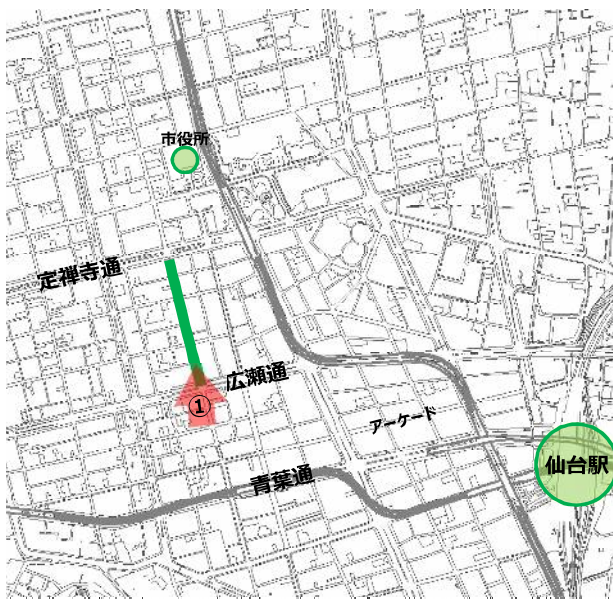
種別	突出し広告物
コメント	通りとして、突出し広告物が多い場合も、通りの見通しが悪くなり、整った街並みが見えない。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【総量の制限】 集約化を図り、最低限必要な種類、面積、数量となるよう配慮する。

種別	壁面広告物、突出し広告物
コメント	整った街並みの見通しがあると、秩序ある、好ましい印象を受ける。

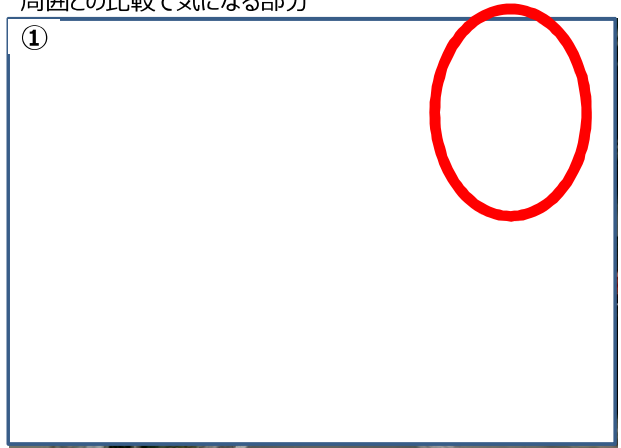


※上の2つは駅前通ではない

## 8. 国分町通



① 周囲との比較で気になる部分



### ● 気になる部分



### ○ 好ましい印象を受ける部分

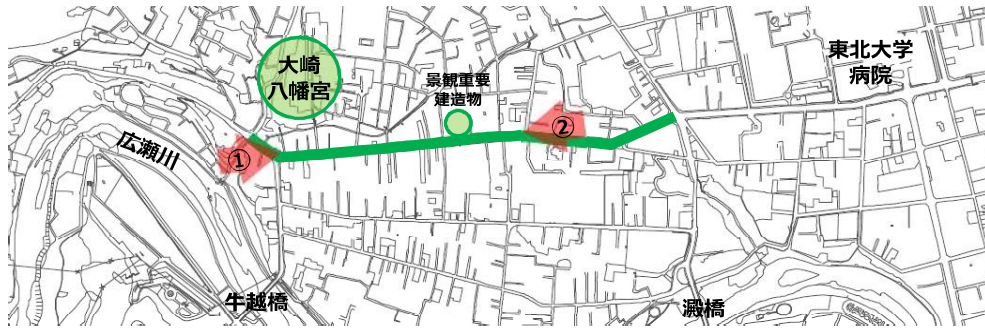


種別	壁面広告物
コメント	人物を強調した内容は、見る人の評価が分かれる。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【意匠・形態】 写真やグラフィック、文字等をバランス良く配置し、すっきりと洗練されたデザインとなるよう工夫する。

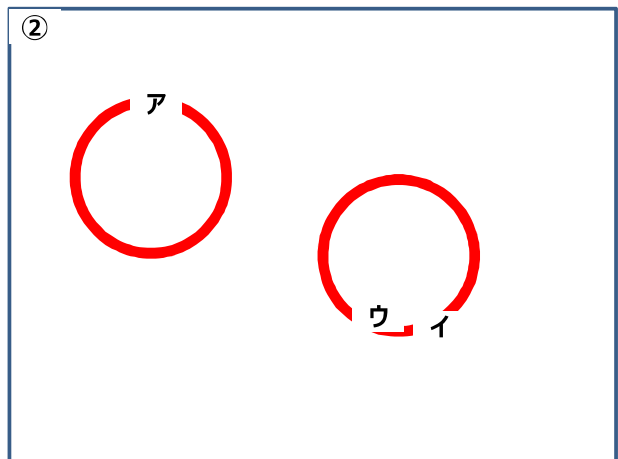
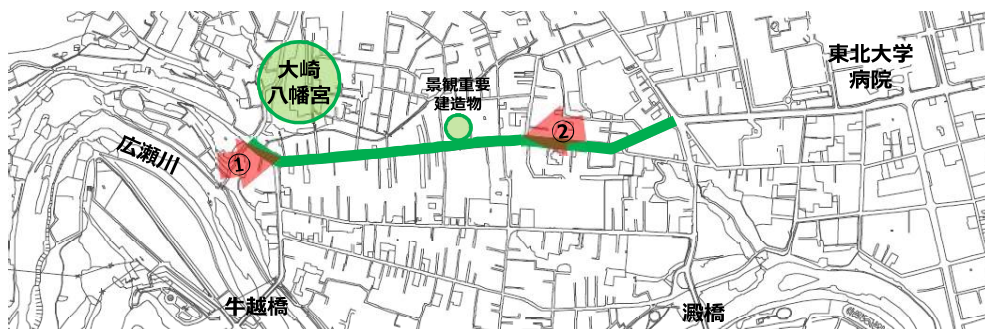
種別	壁面広告物
コメント	さりげないデザインだと、すっきりした印象を受ける。

※国分町通ではない





周囲との比較で気になる部分





種別	のぼり旗、地上広告物
コメント	大崎八幡宮の鳥居の手前に、鮮やかなのぼり旗が目立ち、地域資源との調和が感じられない。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【色彩】 極端に鮮やかな色、蛍光色の使用は避ける。 【総量の制限】 集約化を図り、最低限必要な種類、面積、数量となるよう配慮する。



種別	地上広告物
コメント	大崎八幡宮の門前町の風情を感じる歴史的建築物の隣に、鮮やかな色彩の広告物が設置されている。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【意匠・形態】 ・一つの敷地に複数設置する場合は、出来る限り色彩や形態を揃え、互いの調和に配慮する。また、刺激の強い配色は避ける。 【色彩】 ・極端に鮮やかな色、蛍光色の使用は避ける。



種別	壁面広告物
コメント	外壁と調和し、主張し過ぎない意匠が、通りの雰囲気と調和している印象を受ける。



※左は八幡町通ではない

②ア



種別	地上広告物、壁面広告物
コメント	形を揃える工夫はあるものの、数や色が多く、配置が全面に広がっているため、周辺から突出している印象を受ける。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【総量の制限】 集約化を図り、最低限必要な種類、面積、数量となるよう配慮する。 【色彩】 極端に鮮やかな色、蛍光色の使用は避ける。

②ウ



種別	壁面広告物、窓貼り広告物
コメント	鮮やかな色彩と、窓貼り広告物の文字情報の多さにより、壁面全体に広告が掲出されている印象を受ける。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【色彩】 極端に鮮やかな色、蛍光色の使用は避ける。

E

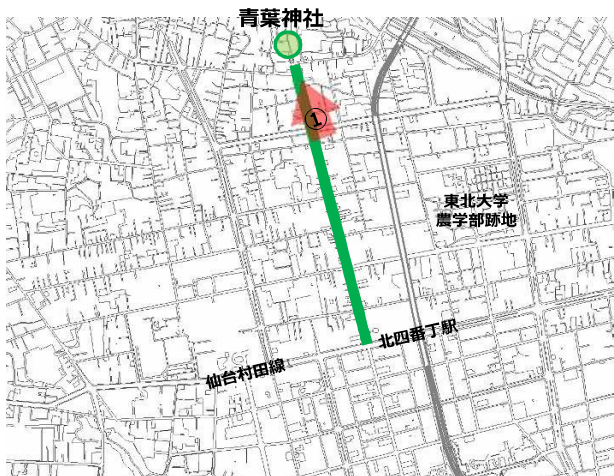


種別	壁面広告物
コメント	数や色、大きさに頼らず、手の込んだデザインに端的な情報を添えるだけでも、しっかり印象に残る。

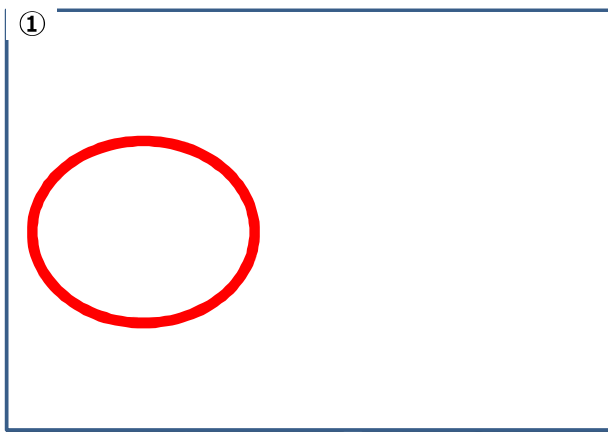
F



# 10. 青葉神社通



① 周囲との比較で気になる部分



## ● 気になる部分



## ○ 好ましい印象を受ける部分

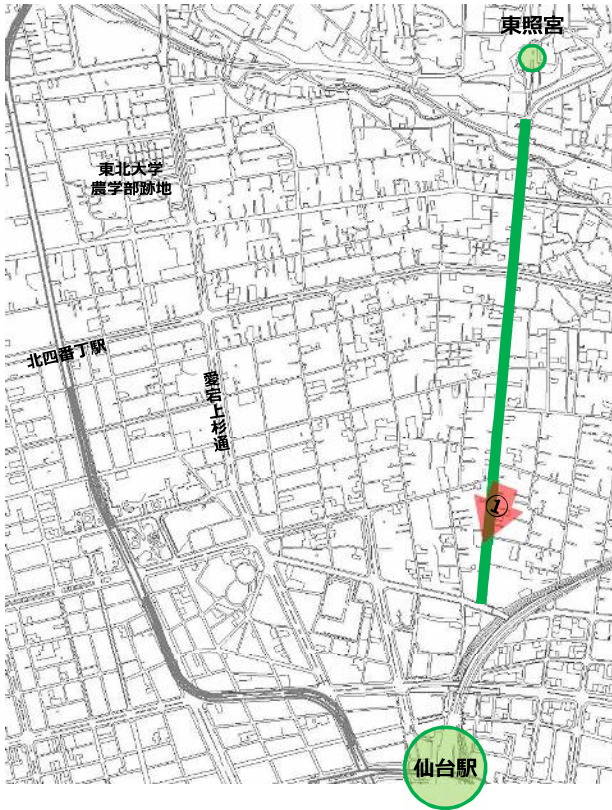


種別	壁面広告物、立て看板
コメント	青葉神社の門前にありながら、色彩、数の多さなどに、地域資源との調和がなされていない印象を受ける。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【総量の制限】 集約化を図り、最低限必要な種類、面積、数量となるよう配慮する。

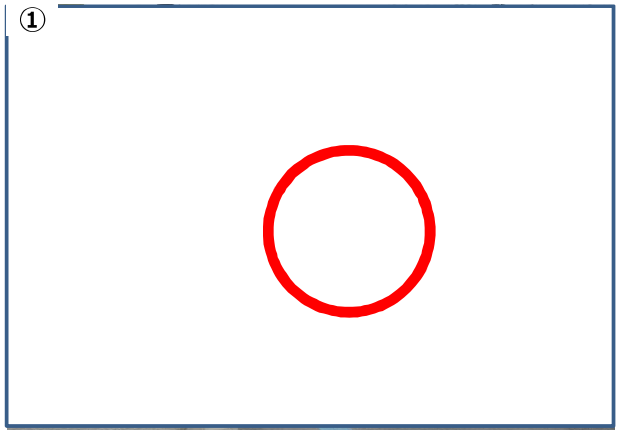
種別	壁面広告物、立て看板
コメント	種類を絞り込み、落ち着いた色彩とすることで盛況感は伝わる。

※青葉神社通ではない

# 1 1. 宮町通



① 周囲との比較で気になる部分



## ● 気になる部分



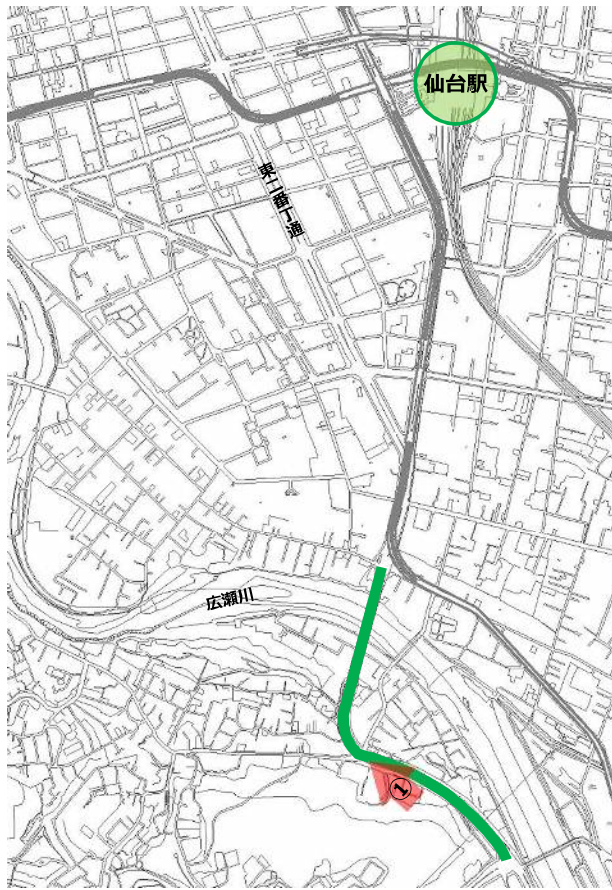
## ○ 好ましい印象を受ける部分



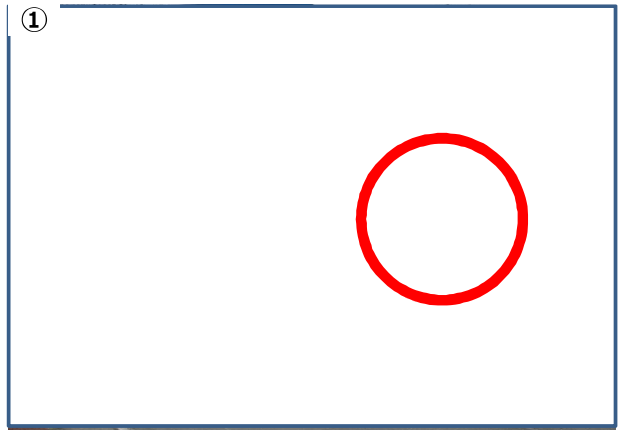
種別	壁面広告物
コメント	窓面を除く壁面全体を広告に使うと、目立ちすぎと感じる。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【総量の制限】 集約化を図り、最低限必要な種類、面積、数量となるよう配慮する。

種別	壁面広告物
コメント	壁面の意匠と広告を使い分けながらも、全体のイメージを保っている。箱文字とするとすっきりとした印象を受ける。

## 12. 広瀬河畔通



① 周囲との比較で気になる部分



### ● 気になる部分



○ 好ましい印象を受ける部分



種別	壁面広告物
コメント	鮮やかな色彩の下地と文字等により、必要以上に情報を受け取ってしまう印象を受ける。
関連する 広告物モデル 地区の基準	【意匠・形態】 写真やグラフィック、文字等をバランス良く配置し、すっきりと洗練されたデザインとなるよう工夫する。 【色彩】 極端に鮮やかな色、蛍光色の使用は避ける。

種別	壁面広告物
コメント	落ち着いたデザインと色彩から、質感を感じる。



※ 広瀬河畔通ではない